

第8回レギュラトリーサイエンス学会学術大会の

一般演題における優秀発表者

第8回（平成30年）

【優秀口演者賞】

- **安岡 由佳**（北里大学大学院、ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社）
「日欧米における医薬品リスク管理計画に基づくリスク最小化策の実施状況」

【優秀ポスター賞】

- **延山 宗能、岡崎 幸恵、梅垣 麻里子、梅林 佑有、大手 辰哉、岡崎 隆大、清水 詩保子、城光寺 志保、能瀬 梓早、森川 大亮、三木（安田） 倫栄**（ヤンセンファーマ株式会社）
「治験参加経験のある患者を対象とした本邦における治験満足度調査 —治験実態、患者満足度、今後の治験への期待—」

（参考）これまでの優秀発表者

第7回（平成29年）

- **還田 悠平**（北里大学大学院薬学研究科）
「高齢者を考慮した新薬開発および情報提供に係る研究」
- **杉浦 真理子**（東京女子医科大学・早稲田大学共同大学院共同先端生命医学専攻）
「日欧米における DTCGT の現状と課題」

第6回（平成28年）

- **盛岡 一輝**（北里大学大学院薬学研究科医薬開発学）
「日本の医薬品市場におけるロングセラー製品の有用性に関する研究」

第5回（平成27年）

- **永井 純正**（東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 遺伝子治療
開発分野）
「日欧米における血液領域の抗癌剤に対する承認時期と治験の主要
評価項目の差異との関係についての包括的解析」

第4回（平成26年）

- **船越 公太**（九州大学大学院,独立行政法人医薬品医療機器総合機構）
「医療機器安全性評価へのリスク・マトリックス応用」